



セゾン投信 月次運用レポート

長期投資家の皆様へ

年初から大波乱に見舞われた世界の金融資本市場ですが、1か月を経過しても株式市場は値動きの激しい相場展開が続いています。

株式市場下落のきっかけは、中国経済の失速懸念からでしたが、その後原油価格が1バレル20ドル台にまで下落して、月の後半は原油価格の上下に世界の株価が一喜一憂するように、価格水準の納まり処が定まらぬ体です。

原油をはじめとしたエネルギー価格は、どうやら暫く低落傾向が継続しそうで、資源を収入源として来た産業や資源輸出国にはダイレクトにその影響が負の要因として見出されますが、資源の買い手となるあらゆる産業にとっては間違いなくコスト削減効果が絶大な慈雨であり、先進国の生活者においてもガソリン価格の低下などを通じて、実質的な減税効果に等しい恩恵として、今後実体経済のプラス面を顕在化させてくることでしょう。

一方資源輸出に経済が依存して来た中東諸国やブラジル・ロシア・南ア・インドネシアといった新興諸国にとっては、経済活動の低迷のみならず財政悪化も避けられず、苦境が更に深刻になる、2016年の世界経済は資源に依拠する国家構造によって、経済活動が二極化を強める年となりそうです。

世界全体に株価水準は年初から1割以上下がっていますが、想定外のサプライズが発生したわけではなく、今は金融市場全体に先進国間の金融政策が引き締めと緩和とで交錯する複雑化の状況に戸惑うと共に、エネルギー価格動向がグローバル経済にもたらす影響度合いを見定めきれず、悲観が先行していますが、やがて人為的なきっかけによるモメンタム（勢い）のベクトル転換点が訪れて、各々の経済実態に鑑みた価格水準へと収斂するはずで。

「セゾン号」はどっしり長期投資マネーに支えられた巡行を続けていて、年初から多くの入金を日々いただく中で、安くなった価格を十分に謳歌して悠然と仕込んでおります。

中野 晴啓

ご留意事項

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<http://www.saison-am.co.jp/>

お客様窓口 : 03-3988-8668 (受付時間 9:00~17:00 土日祝日、年末年始除く)

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド SAISON Vanguard Global Balanced Fund

1月の市場動向

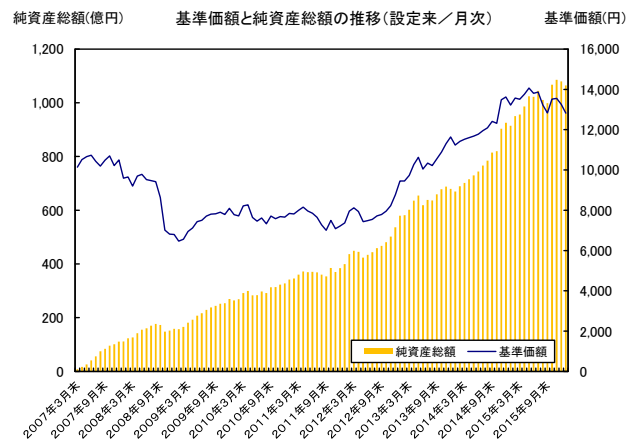
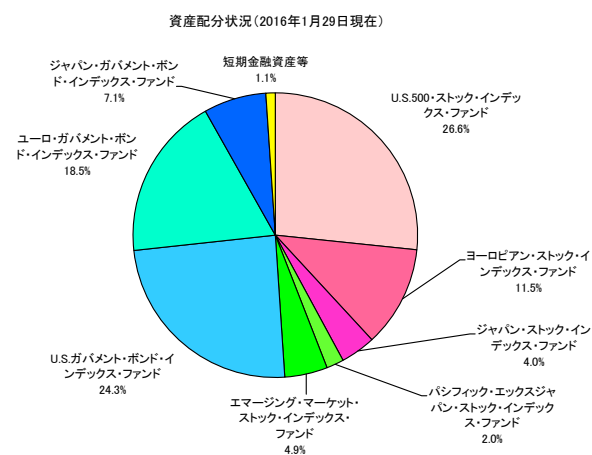
株式：【中国不安が高まるなかで原油価格が下落し、リスクを避ける動きが強まると共に景気の先行きへの懸念が高まり下落】
中国の株式市場が大きく下落すると共に中国元が下落し中国からの資本流出への警戒が高まるなかで、原油価格が一段と下落したほか、地政学的リスクが高まってリスクを避ける動きが強まり、さらには世界的に景気の先行きに対する懸念が高まって下落しました。

債券：【リスクを避ける動きが強まり、安全資産としての需要が高まったほか金融緩和環境が維持されるとの見方が強まり上昇】
先行きへの不透明感が強まりリスクを避ける動きが強まると共に、物価上昇観測が後退するなかで、米国の利上げペースが緩やかになるとの見方が広がり、ユーロ圏でも金融緩和期待が高まったほか、日本で部分的なマイナス金利制度の導入が決定され、上昇しました。

為替：【リスクを避ける動きが強まるなかで資源国通貨や新興国通貨が下落し、主要国通貨が上昇】
資源価格や株式市場が下落しリスクを避ける動きが強まるなかで、資源国通貨や新興国通貨が下落し、ドル、ユーロ、円が上昇しました。円は月末に部分的なマイナス金利制度の導入が決定されたことを受けて下落に転じ、対ドル、対ユーロでは円安となりました。

基準価額と純資産総額及び騰落率 (2016年1月29日現在)

基準価額	純資産総額	設定来騰落率	過去1ヶ月の騰落率	過去6ヶ月の騰落率	過去1年間の騰落率
12,824円	1064.5億円	+28.24%	-3.24%	-7.50%	-3.01%



1月の運用状況

今月の投資スタンス

当ファンドは、株式市場が大きく下落するなかで定期積立プランでの購入などにより、皆様からお預かりした資金を利用して、定められた投資比率に従って比率が低下していた株式ファンドへの投資を行ったほか、株式ファンドを購入し、債券ファンドを売却することにより、リバランスを行いました。

ファンドマネジャーからの一言

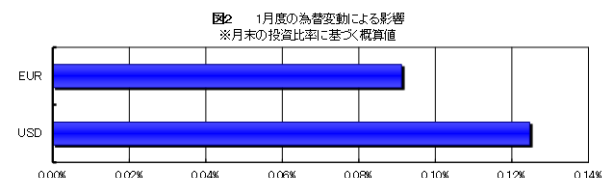
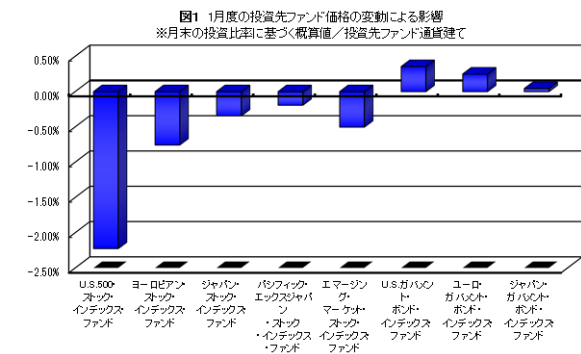
今月は、債券に投資するファンドは上昇したものの株式に投資するファンドが全て大きく下落し、基準価額の下落要因となりました。為替は小幅ながら対ドル、対ユーロで円安となり、基準価額の上昇要因となりました。結果、当ファンドの基準価額は下落しました。

当ファンドでは引き続き、将来への予測に依存することなく幅広く投資を行うことでリスクを分散しながら、皆様の長期的な資産形成に資することが出来るよう努めて参ります。

※変動要因については、右側の図1、図2もご参照下さい。

※ファンドの基準価額は原則として2営業日前の株式・債券市場の終値を反映しています。

運用部 瀬下 哲雄



当ファンドに係るリスクについて

当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当ファンドに係る手数料について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

◆申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

◆解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

◆保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.5076%（税抜0.47%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.69%±0.03%（概算）となります。

その他費用

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用（有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む）、監査報酬（消費税含む）および立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことが出来ません。

当該手数料の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

「Vanguard」（日本語での「バンガード」を含む）及び「tall ship logo」商標は、The Vanguard Group, Inc. が有し、セゾン投信株式会社及び承認された販売会社にのみ使用許諾されたものです。

また「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」は、The Vanguard Group, Inc. 及び Vanguard Investments Japan Ltd より提供、保証又は販売されるものではなく、また投資に関する助言を受けていることを表すものでもありません。従って、The Vanguard Group, Inc. 及び Vanguard Investments Japan Ltd は当ファンド・オブ・ファンズの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<http://www.saison-am.co.jp/>

お客様窓口 : 03-3988-8668（受付時間 9:00~17:00 土日祝日、年末年始除く）